

地域の伝統文化を考える①

# シマ de シンポジウム

## 移民の唄 × しまくとぅば

117年前に契約出稼ぎ移民としてハワイへ渡った方々、送りだした家族がいます。人々は故郷や家族への思いを島唄にのせて繋いできました。世界中に広がったウチナーンチュの「生まれ島の唄」は、3世4世の時代になった今でも変わらず歌い継がれ、世界のウチナーンチュ大会には、7千人以上のウチナーンチュが、来沖します。2018年は當山久三の生誕150年です。映像と島唄、芝居、並里区の方々のお話で世界中のウチナーンチュに思いを巡らせてみませんか。

當山久三生誕 150年に向けて

11/23

入場  
無料

木・祝

日時：2017年11月23日(木・祝)  
15時開演

会場：金武町中央公民館 大ホール  
(金武町字金武 7758)  
tel. 098-968-2992

移民の唄

しまくとぅば

第1部：映像と島唄でつづる移民の生り島唄 / 三線 津波 恒英 唄 / 太鼓 中村志津子  
ハワイ節、移民小唄、懐かしき故郷、シンガポール小



コーディネーター／仲間 正直  
元収入役。金武町の歴史、文化に精通し、後進へ金武くとうばの指導を行うなど、しまくとぅばの普及・継承に努めている。

第2部：寸劇「いざ行かん我らの家は五大洲」  
金武町内有志の皆さん



パネリスト／与那城 剛  
元並里区区長。現在金武町町史編纂委員。當山久三の地元を知る重鎮。

第3部：金武くとうばで語る「金武の偉人」當山久三翁  
コーディネーター：仲間 正直  
パネリスト：与那城 剛  
宜野座 新吉



パネリスト／宜野座 新吉  
元金武町教育長。元並里区老人クラブ会長を歴任。生涯学習において地域の方々を率いるリーダーである。

地域文化継承支援事業では、「シマ de シンポジウム」と題して沖縄の各地域の伝統行事や言葉など、毎回2つのテーマを取り上げて、地域文化の現状や課題、それに取り組む方々の思いを伝えていく事業です。平成29年度 地域文化継承支援事業

第44回 やんばる展 同時開催 中央公民館中ホール  
北部 総合芸術展  
陶芸・木工芸・染織・民芸・絵画・デザイン・彫刻・写真・書道

主催：沖縄県・沖縄県文化協会 共催：金武町役場企画課 後援：金武町文化協会・しまくとぅば部会  
お問合せ：沖縄県文化協会 〒900-8570 那覇市泉崎 1-2-2 文化振興課内 Tel. 098-867-4746 Fax. 098-866-2122 担当／玉城